広報誌 オーズニュース第238号

2024年11月1日発行

医療法人社団 英明会　大西脳神経外科病院

Ohnishi Neurological Center

O's News 2024 11

耳鳴りについて

脳神経外科部長　茶谷 めぐみ

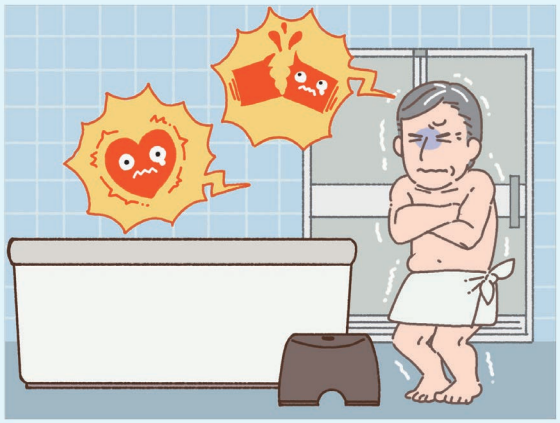
耳の中で発生する雑音を耳鳴りと言います。耳鳴りは特定の病気ではなく、「症状」の一つです。程度の差はありますが、多くの人が経験したことがあると思います。また感じる音も様々でキーンやシュー、ジーン、ザーなど多様です。耳に関連する病気では耳鳴りを伴うことが多いです。頭の病気の中にも耳鳴りで発見されるものが症状となるものがあります。それが「硬膜動静脈瘻」という病気です。

「硬膜動静脈瘻」とは後天性の病気で外傷や手術が原因となっていることがあります。硬膜という脳を覆っている膜の中を走る静脈に動脈が直接つながるという病気です。動脈とは心臓から臓器へ向かう血管で、静脈は臓器から心臓へ向かう血管です。本来この2つは毛細血管を介して連絡していますが、硬膜動静脈瘻では動脈が静脈洞と呼ばれる太い静脈に直接つながってしまう病気です。動脈の血流は静脈と比較し圧が高く、静脈に直接流れ込むとその血流の拍動が耳鳴りとして自覚されることがあります。血流が流れ込む音なので、心拍と同じリズムでザーザーという音が聞こえます。耳鳴りとして聞こえるだけでなく、動静脈瘻ができた場所によって、耳の後ろや眼の奥で聴診器により拍動音を聴取することができます。

しかし硬膜動静脈瘻は耳鳴りだけで終わる病気ではありません。場所によってものが二重に見えたり、急激な認知症の進行といった症状が出ることもあります。さらに静脈に流れ込む血流が増えると脳に向かって静脈が逆流します。すると脳から心臓へ血液が戻れなくなり、うっ血、さらに進行すると脳出血を生じます。脳出血を生じれば麻痺や視野障害、意識障害など後遺症が残りますし、ひどい場合には命に関わることもあります。このため早期発見し、治療することが大切です。拍動性の耳鳴りがある場合にはMRIでの検査をお勧めします。

冬は特に脳卒中症状に注意を!!

副看護部長・南４階病棟 看護師長　吉原 朋子



脳卒中は大きくわけて「脳梗塞」「脳出血」「クモ膜下出血」の３種類に分けられます。これらの脳卒中は、１ 年を通して冬の時期に起こりやすいと言われています。その理由として、気温が関係しています。気温が下がると、脳は体から熱を逃さないために血管を収縮させようとするため、血圧が高くなります。血圧の急な上昇は、出血性の脳疾患につながります。

11 月に入り、気温が下がってきており、屋内・屋外の寒暖差が激しくなります。また、屋内でも暖房のつけている部屋とつけていない浴室・脱衣所・トイレ等の温度差が大きくなります。10℃以上の温度差がある場合は、ヒートショックが起こりやすく注意が必要です。

事前に冷え込みやすい脱衣所や浴室、トイレを暖房で温める、熱すぎるお湯にはつからない、食事直後、飲酒時の入浴を控えるなど、対策をとりヒートショックを予防しましょう。

医療ＤＸとは？

ITシステム課 課長　木原 克之

ＤＸとは「デジタルトランスフォーメーション」の略で、デジタル技術を活用し、社会の課題を解決し人々の生活を良くする改革を指します。

医療ＤＸとは、医療分野におけるＤＸで、患者さんへの医療サービス向上と病院で働くスタッフの負担軽減を実現する事が目的となります。

厚生労働省が進める医療ＤＸでは、電子カルテ情報が標準化され、医療機関や薬局など各施設の間で患者情報を迅速に共有するような仕組みを想定しています。

当院では2025年10月に電子カルテシステムの更新を予定しておりますので、その際には、医療ＤＸを意識したシステムの入れ替えを行い、患者さんと病院で働くスタッフの双方にメリットが出るように、最善の方法を検討してまいります。

日本の四季暦 二十四節気と七十二候のお話

ガーデンQoo　秋吉 美穂子

11月（霜月）

北国では霜が降り始める月。晩秋から初冬へ街の風景も静かに移ろいます。

霜降（そうこう）　十八節気

11/2～6（五十四候）楓蔦黄／もみじつたきばむ

樹木の紅葉は、最低気温が7℃を下回るとはじまるとされ、紅葉前線が日本の北から南へ、高地から平野へと駆け抜けます。11月の酉の日、各地が福をとり込む「酉の市」、開運招福、商売繁盛のお祭り。おめでたい飾りで彩られた熊手が並び、露店の前では、「売買成立」の手締めとかけ声が響きます。

立冬（りっとう）　十九節気

紅色の山茶花が咲き始めます。初冬の風景に、ホッとする彩りですね。

11/7～11（五十五候）山茶始開／つばきはじめてひらく

11月9日は「119番の日」。消防隊員は、指令から一分以内に出勤できるよう日々訓練しているのだそうー。119番通報すると「火事ですか?」「救急ですか?」と聞かれ、ダイヤルした場所が自動的に、消防署に表示されるシステムに。いざという時にあわてない為に、「事前通報訓練」という体験できる方法もあるそうで驚きです♪（お近くの消防署へお問い合わせを）

11/12～16（五十六候）地始凍／ちはじめてこおる

日に日に冬の気配が濃くなり、木枯し一号のニュースも。秋の味覚を炊き込んだ吹き寄せご飯♪栗、銀杏、ゴボウ、レンコン、キノコ、鶏肉、油あげ…。「吹き寄せ」という名前は、秋風に吹かれた木の葉の彩りを表現。美味しい秋の味♪

11/17～21（五十七候）金盞香／きんせんかさく・きんせんこうばし

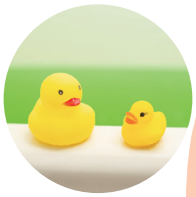
金盞とは水仙の花、早咲きの種類が咲き始めよい香りが漂います。大根の美味しい季節♡ブリ大根、大根おろし、煮物やお漬物と、日本の食卓には欠かせません。世界一の生産量、200種類を超え、ビタミンCや鉄分が多く、消化を助けるアスターゼが豊富です。

小雪（しょうせつ）　二十節気

冬支度のあれこれ。地方によって様々です。暖房器具、衣類の準備、庭仕事～。寒さも日に日に増します。

11/22～26（五十八候）虹蔵不見／にじかくれてみえず

空気も乾燥し、日差しが弱いこの頃に虹を見ることは稀です。119番に引き続きもうひとつ、11月26日は「いい、ふろの日」♪寒さと疲れで縮んだ体がお風呂でリラックス～。日本で初めて「入浴剤」が発売されたのは、1897年。ツムラ（バスクリン）が婦人薬「中将湯」の製造過程で出る生薬の残りを湯に入れたことによる効果が良かったことにより発売となり大ヒット♪



11/27～12/1（五十九候）朔風払葉／きたかぜこのはをはらう

色とりどりの錦秋の風景、心に浸みますね。落葉松（からまつ）は、日本の針葉樹の中で唯一の落葉樹なので落葉松と名づけられました。高標高地帯に生息し、奥日光、上高地など、その紅葉の美しさは、格別です。

その4　きゅうり物語

キュウリに代表される「ウリ科」の野菜、果物は、夏に旬を迎えそのほとんどが巻きひげを持つツル性植物、人類が栽培した最も古い種類といわれます。キュウリ、カボチャ、ズッキーニ、ヘチマ、ゴーヤ、冬瓜、そしてスイカ、メロンなど。夏野菜、夏の味覚として、夏の暑い時期に私達の生活に欠かせない植物ばかりで驚きますね。体を冷やす作用のあるものが多いことも～。苦みと言えば、ゴーヤを思い出しますが、ウリ科の野菜はこの苦味成分「ククルビタシン類」を持っていることが多いそう。（品種改良により、全般的に「ククルビタシン類」はほとんど含まれなくなりました）スーパーの店頭に一年中並ぶ「きゅうり」のお話でした（＾＾）

ウリ科の仲間 すいか

外来担当医表

〈血〉血管内治療　〈顔〉顔面の痛み・けいれん　〈FUS〉集束超音波治療

		月	火	水	木	金
1診【予約制】	午前	髙　橋〈顔〉	大西(宏)	久　我	茶　谷	三　好
	午後	髙　橋〈血〉	大西(宏)〈血〉	久　我	茶　谷	三　好
2診【予約制】	午前	前　岡	岡　本	角　田	冨士井	酒　井
	午後	前　岡	岡　本	角　田	祖父江	脊椎・脊髄外来 山本
3診 5診	午前	5診 吉　村	担当医	担当医	3診 佐　藤	担当医
	午後	5診 吉　村	担当医	担当医	3診 佐　藤	担当医
6診【予約制】	午前	ー	ー	ー	ー	担当医〈血〉
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	平　林	麻酔科 鈴木
7診【予約制】	午前	脳神経内科 樹下	ー	脳神経内科 赤谷	てんかん 第4週 田村	脳神経内科 第1·3週　阿　部 第2·4·5週 小坂田
	午後	脳神経内科 樹下	ー	ー	てんかん 第4週 田村	脳神経内科 第1·3週　阿　部 第2·4·5週 小坂田〈FUS〉

※診察受付時間：月～金　<午前>8:30～11:30　<午後>13:30～16:30　※毎週金曜日13:00～　6診 麻酔科 鈴木　(2024.11)
※第1·3週金曜日9:30～12:30、13:30～16:30　7診 脳神経内科 阿部

連携協力医療機関のご紹介

No.258

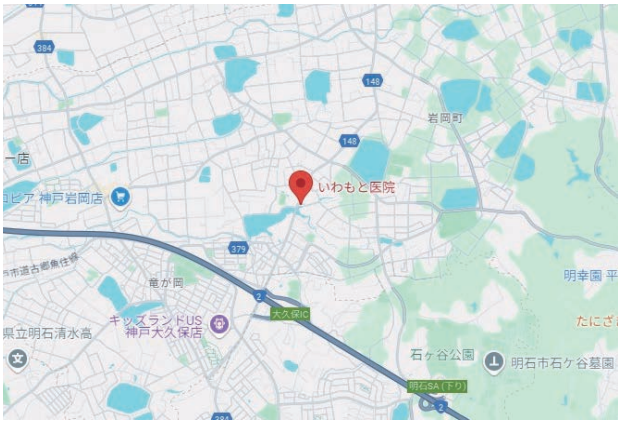
いわもと医院

院長：岩元 榮一

【認定資格·所属学会】日本内科学会、日本内科学会認定内科医、障害認定指定医、自立支援認定指定医
【診療科目】内科、消化器内科、糖尿病内科
【住　所】神戸市西区岩岡町岩岡890-6
【電　話】078-967-1110

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	／	／
17:00～19:00	○	○	／	○	○	／	／	／

休診日：水曜·土曜午後、日曜、祝日



岩元院長からのメッセージ

在宅訪問診療·往診は24時間オンコールで対応しております。
訪問看護·訪問リハビリも対応可能です。
(趣味) ジャズ、ハワイアン、テニス、ラグビー、古伊万里

No.259

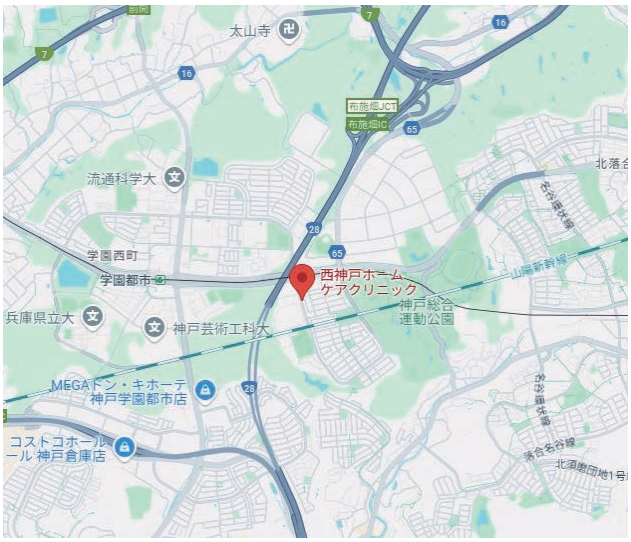
西神戸ホームケアクリニック

院長：松尾 圭祐

【診療科目】訪問診療(内科)
【住　所】神戸市西区学園東町6丁目7-7
【電　話】078-798-6005

訪問診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～18:00	○	○	○	○	○	／	／	／

休診日：土曜、日曜、祝日



松尾院長からのメッセージ

当院は、在宅医療·終末期医療を中心に24時間体制で地域の皆様の健康をトータルサポートしています。

〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1
TEL:078-938-1238／FAX:078-938-1236　mail info@onc.akashi.hyogo.jp　https://www.onc.akashi.hyogo.jp/
地域医療連携室 TEL:078-938-1288／FAX:078-938-0399
発行·編集責任者：理事長·院長　大西 宏之

公式LINE　ホームページ